

1 コインレース 兼 中部学生トレーニングレース

帆 走 指 示 書

1. 規則

本シリーズは『セーリング競技規則(以下RRS)』に定義された規則を適用する。
RRS 87に基づき、スナイプクラスについて、SCIRAレガッタ規定を適用しない。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、ハーバー屋外掲示板に掲示される。

3. 陸上で発する信号

3-1 陸上で発せられる信号はクラブハウス前のポールに掲揚される。

3-2 A.P 旗が音響信号2声と共に揚げられた時は、“レースは延期された。”、A.P 期が音響信号1声と共に降下された時は、“レースの予告信号が降下30分後に発せられる”ことを意味する。これはレース信号回答旗説明文「1分」を変更している。

4. レース日程

レースの日程は次の通りとする。

国際470クラス	第1レース	予告信号時刻	13:00
国際スナイプクラス	第1レース	予告信号時刻	13:05
オープンクラス	第1レース	予告信号時刻	13:10

以降のレースは随時行うものとする。

最大レース回数は6回とする。

16:00以降の予告信号は発しない。

出艇時刻は特に定めないため、スタート予告信号までに本部船付近に集合すること。

レースコミッティーの船名は、当日ハーバー屋外掲示板にて掲載しておく。

5. クラス旗

クラス旗は次の通りとする。

クラス	旗
国際470クラス	470旗
国際スナイプクラス	スナイプ旗
オープンクラス	シングルハンダー旗

6. レースエリア

添付 A にレースエリアの位置を示す。

7. コース

オープンクラスに参加する O P を除く他のクラスは、添付 B-1 による。

オープンクラスに参加する O P は、添付 B-2 による。

見取り図はレグ・通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

8. マーク

マーク 1, 2, 3 およびアウトサイドマークはオレンジの円筒形ブイ、フィニッシュマークはオレンジの円形ブイを使用する。

9. スタート

レースは RRS 26 に従いスタートさせる。

スタートラインは、スターボードの端にある本部船のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端となるオレンジの円筒形ブイとの間とする。

10. フィニッシュ

フィニッシュラインは、ポートの端にある本部船のオレンジ旗を掲揚したポールと、スターボードの端となるオレンジの円形のブイとの間とする。

11. タイムリミット

各クラスのタイムリミットは RRS28.1 に基づき、かつ RRS29.1、RRS30.1、RRS30.3 に違反しないでスタートした先頭艇がフィニッシュした後 7 分後とする。

12. 抗議と救済の要求

- 12-1 抗議及び救済は受付で入手できる所定の用紙に記入の上、当日の当該クラス最終レース終了後 40 分以内に受付へ提出しなければならない。

この項は RRS62.2 を変更している。但し、裁量によりこの時間を延長する場合がある。

- 12-2 RRS61.1(b) に基づく艇への抗議の通告は、抗議締切時刻までにハーバー屋外掲示板に掲示される。これは RRS61.1(b) を変更している。

- 12-3 当事者であるか、または証人として名前があげられて審問に関わっている競技者に通告するために抗議締切時間後 15 分以内にハーバー屋外掲示板に公示を掲示する。

審問はほぼ受付順に行う。

- 12-4 帆走指示書 15 の違反は艇による抗議の根拠とはならない。

この項は RRS60.1(a) を変更している。これらの違反に対しては、裁量によるペナルティー（失格を含む）が課せられることがある。

- 1 2 - 5 RRS66に基づく「審問の再開」は当事者から要求できないものとする。この項は RRS66 を変更している。

1 3. 得点

- 1 3 - 1 RRS A4 低得点方式を適用する。
- 1 3 - 2 クラス別艇の順位は、全レースの得点を加算し、総得点の少ない艇を上位とする。
これは RRS A2 を変更している。
- 1 3 - 3 シリーズの 1 位のヘルムスマンには 5 点、2 位には 4 点、3 位には 3 点、4 位には 2 点、5 位には 1 点のシリーズポイントを付与する。

1 4. 安全規定

- 1 4 - 1 出艇申告は大会本部にて所定の手続きに従って行わなければならない。
また、出艇申告はエントリー受付用紙へ必要事項の記入と参加費の支払いをもって完了とする。
- 1 4 - 2 所定の手続きを行えなかった場合は、海上にて本部艇に申し出て参加の許可を得るとともに、着艇後すみやかに参加費の支払いを実施すること。
- 1 4 - 3 着艇申告は、当日の当該クラス最終レース終了後 4 0 分以内にエントリー受付用紙へ必要事項を記入しなければならない。
- 1 4 - 4 リタイヤしようとする艇は、速やかにレースエリアを離れリタイヤの意思を近くの運営艇に伝えなければならない。
- 1 4 - 5 事務局は艇が帆走不可能もしくは危険な状態にあると判断した場合にはその艇にリタイヤを勧告するところがある。
- 1 4 - 6 競技者は離岸から着艇まで適正なライフジャケットを着用しなければならない。

1 5. 競技者の交代と装備の交換

- 1 5 - 1 第 2 レース以降海上で競技者の交代をする場合は、口頭でその旨を海上本部船に伝えること。
- 1 5 - 2 ヘルムスマンが交代した場合は、以降のレースの当該の艇は DNS と記録される。
また、交代したヘルムスマンについては、それ以前の記録は DNS と記録される。
- 1 5 - 3 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしで実施しても良い。
ただしレース中に交換のためハーバーに向かう場合は、本部船に伝えること。
また、ハーバーに向かった艇を待たずにレースを続けることがある。

1 6. 支援艇

- 1 6 - 1 チーム、リーダー、コーチその他の交代要員を乗せた艇はレースエリア内に入っても良い。
ただし選手の障害とならないように心かけること。

17. 責任の不認

17-1 競技者は、完全に自己の判断、責任において本トレーニングに参加している。

RRS 4「レースをすることの決定」を参照されたい。

17-2 主催団体は、練習前、練習中、練習後に関連して受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対する責任を不認する。

18. その他

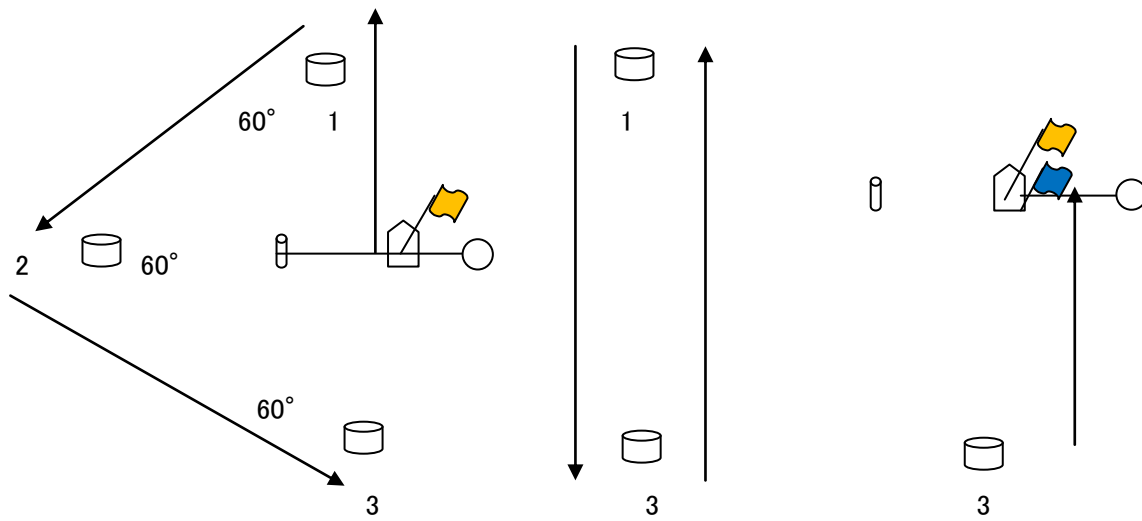
本大会（レース公示、帆走指示書及びその他のレース）に関する事項について疑義が生じた場合は主催者が裁量するものとする。

添付 A レースエリア図



添付 B-1 レース見取り図

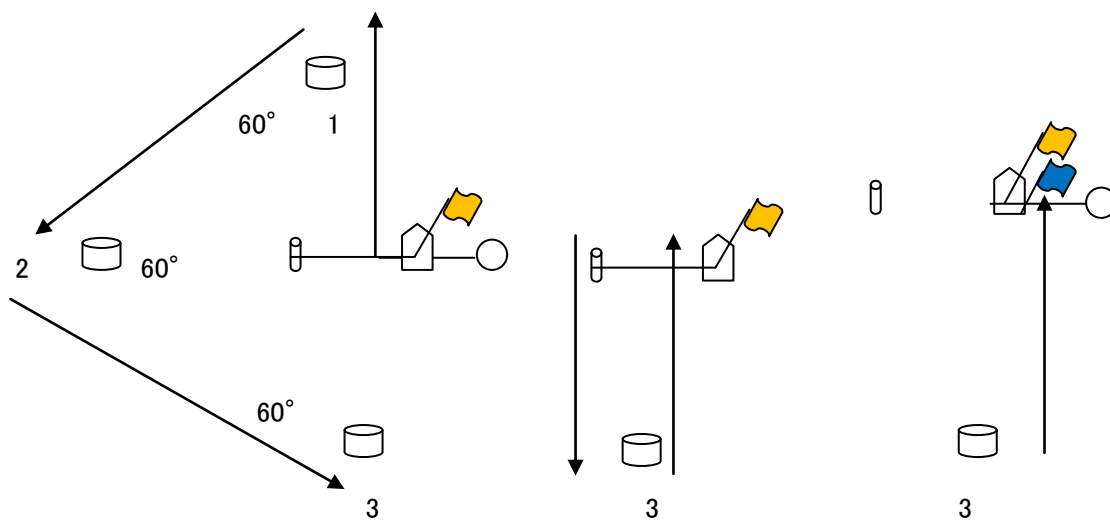
国際470クラス・国際スナイプクラス・オープンクラス(OP除く)



コースは、『スタート → 1 → 2 → 3 → 1 → 3 → フィニッシュ』とする。

添付 B-2 レース見取り図

オープンクラス(OPのみ)



コースは、『スタート → 1 → 2 → 3 → スタートアウター → 3 → フィニッシュ』とする。